

大館の歴史散歩

火内の山々 ⑤

達子森

大館盆地を東西に貫流する米代川。その支流犀川との合流点から東南の方向に二井田地区を望めば、海拔二〇七メートルの達子森が見える。

広々とした平地の真中に臥牛のごとくあるので、古くから人の生活の中で目印とされ「比内のヘソ」と言われてきた。頂上からは、四圍に大館盆地の穀倉地帯が開け、はるか遠くには

八幡平、森吉山、田代岳が望める。

周辺地域の伝説では「大同年間(八〇六〜八一〇)この地方に大地の変動が起こり、その時に地殻の割れ目から熔岩が噴き出し、一瞬にしてできた」とも、「弁慶がこの山を背負ってきて置いたところ、一夜たつと根がつき、そのまま置いて去った」とも言われている。

郷村史略に「田子の森という田の中にあり 頂上薬師如来石仏扇田正覚寺」と見え、この山の西麓にある達子集落も古くは田子と書き習わされた。

頂上に建つ薬師神社について『達子森薬師堂縁起』によれば、江戸時代中期、全国的に大飢饉が起こり、比内地方にも餓死する者が数多く出た。この惨状を見て、扇田正覚寺第一五世良因義寛師が達子森に縁のある薬師如来を招来し、死者の冥福を祈り衆生の苦難を慰めるため千人講を結び、宝暦元年(一七五二)旧四



二井田中台付近から見た達子森

月八日、五穀豊稔と民安らかなれの願いを込めて、比内の里を一望できる達子森の峰に祭ったのが始まりである。

現在も旧暦四月八日の例大祭には、祖先の追善供養や自身の積善に多くの人々が参詣に訪れにぎわう。頂上、一番森の薬師如来のほか、二番森(中の森)には太平山と稲荷、三番森(下の森)には文殊菩薩と普賢菩薩が祭られ、近郷住民の信仰をあつめている。

達子森は山というよりもまさに森で、もとより高くはないが、朝に夕に見守られ、古くから地域住民に親しまれてきたのである。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

「波切大王の昌険」

大儀見 薫著 講談社

一万*におよぶメルボルン——大阪ダブルハンド・ヨットレースに優勝。熟年を迎えてなお海の冒険に夢をはせる著者の航海記。自然を相手に、熟年世代の経験と強靱な精神力こそヨットレースに適していると指摘する。



一般書

◇別れてのちの恋歌(高橋治) ◇生きものはなし(大庭みな子) ◇黒い空(松本清張) ◇雨は心だけ濡らす(北方謙三) ◇死にゆく人々に教えられて(亀山美知子) ◇生涯一書生(谷川徹三) ◇自治体の国際政策(松下圭一) ほか

児童書

◇ブラジルに夢をおって(馬場淑子) ◇歌舞伎(ふじたあさや) ◇ぼくの家ができる(嘉来國夫) ◇地面の下のいきもの(大野正男) ◇こうちゅう(福音館書店編集部) ほか。

9月のテーマ関連図書コーナー

『戦国の武将』

親子読み聞かせ会

毎週金曜日午後2時30分から

中央図書館の休館日 9月18日、22日、23日

住宅統計調査にご協力ください



り「住宅の国勢調査」ともいえます。

調査の結果は、国、県、市の住宅建設計画や環境整備計画などの立案の基礎となる資料として幅広く利用されます。

調査の対象となった世帯には、九月二十三日から三十日の間に、県知事から任命された調査員が調査票をもって訪問します。記入していただいた調査票は、十月一日から五日の間に、再び調査員が回収にうかがいます。

対象となった世帯の方は、調査へのご協力をよろしくお願ひします。

問い合わせ

市企画調整課広報統計係
☎49/3111(内線268)

今年、昭和二十三年以来五年ごとに行われている「住宅統計調査」の年です。この調査は、わが国の住宅と世帯の居住状況を明らかにするために総務庁が行うもので、全国の約四百万世帯(当市では約二千六百世帯)を対象とする大規模な調査である。